

講演者プロフィール

池谷奉文 (公財) 日本生態系協会 会長



美しくにづくり、まちづくりの政策などを提案するシンクタンク、(公財) 日本生態系協会の会長。(公社) 日本ナショナル・トラスト協会会長、(公財) 埼玉県生態系保護協会会長のほか、環境省自然再生専門家会議委員、関東地方ダム等管理フォローアップ委員会委員なども務める。日本国内・世界各地の先進的な自然保護の現場を訪れ、その知見を活かし、持続可能な社会に向けた提案を行う。著書に、「美しくにをつくる新知識-持続可能なまちづくりハンドブック」(ぎょうせい)などがある。獣医師。

ゴーム・ディエ

欧州環境庁 EU域内環境・政策・経済分析プロジェクトマネージャー
Mr. Gorm Dige Project Manager, Territorial Environment, Policy & Economic Analysis
European Environment Agency (EEA)

デンマーク出身。米国ハーバード大学で環境経済・政策分析を専攻。コペンハーゲン大学にて経済学修士課程を修了。国連環境計画 (UNEP) のバンコク事務所 (1995~1997年)、ニューヨーク事務所 (1997~2000年)、デンマーク食糧農業漁業省 (2000~2001年) を経て、2001年、欧州環境庁 (EEA) に入庁、現在に至る。EEAでは、生物多様性や環境、まちづくりに関するテクニカルレポートを数多く手がけるなど、EUの法律や政策の立案等に大きく貢献。2011年発行のレポート、「Green Infrastructure and Territorial Cohesion (グリーンインフラとEUの地域的結束)」は、EUのグリーンインフラ戦略立案のための基礎情報を提供した。



※()内の邦題は仮訳

小川悦雄 氏 愛知県 副知事

1974年3月 名古屋大学法学部卒業
1974年4月 愛知県採用
1999年4月 (財)2005年日本国際博覧会協会総務グループ長
2002年4月 総務部知事公室調整監
2004年4月 同 次長
2007年4月 知事政策局長
2010年4月 愛知県副知事



中村太士 氏 北海道大学大学院農学研究院 教授



1983年北海道大学大学院農学研究科修了。1990年オレゴン州立大学にて客員助教授、北海道大学農学部助教授などを経て、2000年より現職。専門分野は林学、河川生態学、生態系管理学など。森林と川のつながりなど、生態系間の相互作用を流域の視点から研究している。2005年日本森林学会賞、2009年生態学琵琶湖賞、2011年尾瀬賞、2012年みどりの学術賞受賞。「流域一貫」(築地書館)、「川の環境目標 を考える—川の健康診断」(技報堂出版、共監)、「川の蛇行復元—水理・物質循環・生態系からの評価」(技報堂出版)、「河川生態学」編集(講談社)など、著書多数。

涌井史郎 氏 東京都市大学 教授

造園・ランドスケープアーキテクトとして、人と自然の空間的共存を図る造園技術をベースに、数多くの作品や計画に携わる。今という時代を「農業革命」「産業革命」に次ぐ人類第三の革命「環境革命」と捉え、地球環境問題、とりわけ生態系サービス(生物多様性)を巡る人と自然の持続的未來に向けた戦略的方向を追求。中部大学・東京農業大学客員教授、岐阜県立森林文化アカデミー学長などを務める傍ら、国連生物多様性の10年委員会委員長代理をはじめ、多数の委員会などで活躍。「景観から見た日本のこころ」(NHK出版)など、著書多数。

